



RYO KAMEI EXHIBITION

第21回 亀井良展

2014.10.16 (木) - 10.21 (火)
11:00-19:00 (最終日は16:00)



今回の展覧会は、日本美術家連盟に所属されている、亀井良さんによる絵画の展覧会です。会場には、明るい色を使って描かれた、P30号×P6号の油彩による作品をメインに、SMサイズなどの可愛らしい小品も並びました。

作品は、花を描いたものが16点、旅先で出会った風景を描いたものが10点、小品が10点の合計36点によるものです。花を描いた作品は、絵の具をたっぷりと使ってポリウムを持たせた花びらや、ペインティングナイフを走らせた跡が見える描きかたなど、ダイナミックな力強さを感じるものが多くありました。中でもバラやミモザを描いた作品は、独自の表現が光っている、素晴らしい作品でした。また、風景を描いた作品は、写実的な中に少し崩して描かれている部分があり、そのバランスが心地良く共存しています。パステル調のやさしい色合いを使って描かれているため、穏やかな印象です。小品は、油彩のものとガラス絵の2種類あり、小さい作品ながらも、大きな作品をぎゅっと小さくしたような、見応えのあるものでした。

亀井さんの作品は、基本的には油彩が使われていますが、所々に漆が使われていたり、凹凸をつける為に砂が使われていたり、たくさんの工夫があり、制作において遊び心にあふれています。そんな作品に対する姿勢が画面に出ているような、見ていて楽しくなる展覧会でした。

